



## 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）平成18年2月2日

上場会社名 昭和産業株式会社 上場取引所 東証、大証第一部  
 コード番号 2004 本社所在都道府県 東京都  
 (URL <http://www.showa-sangyo.co.jp/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長 福井 茂雄  
 問合せ先責任者 役職名 執行役員総務人事部長 佐久間 潤 TEL:(03)3257 2011

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 税金費用の計算については、一部簡便的な方法を採用しています。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	135,008	5.3	4,978	12.0	4,518	12.9
17年3月期第3四半期	142,571	3.0	4,443	10.7	4,003	5.6
(参考)17年3月期	184,696		5,457		4,933	

	四半期（当期） 純利益		1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	2,167	4.3	12.00	-
17年3月期第3四半期	2,265	38.0	12.54	-
(参考)17年3月期	2,344		12.98	-

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における我が国経済は、原油価格の高騰をはじめとする不安材料があるものの、企業収益の改善に牽引されて設備投資が活発化し、個人消費にも改善が見られるなど、緩やかながら着実な回復基調で推移しました。

食品業界におきましては、品質に対する消費者の要求がより高まるなか、円安による輸入原料の調達コスト増も加わり、経営環境は大変厳しいものとなりました。

このような状況のなかで、当グループは中期計画「SHOWA - ism (イズム) 計画」に基づき、製品の安心・安全の徹底および経営の透明性の向上を図るとともに、一層の原価率低減に努めました。

これらの結果、平成18年3月期第3四半期の経営成績は、売上高は1,350億8百万円と前年同期に比べ75億62百万円（5.3%）の減収となりましたが、経常利益は、売上高原価率の良化などにより、45億18百万円と前年同期に比べ5億14百万円（12.9%）の増益となりました。

四半期純利益は、特別損失に固定資産廃棄損、減損損失の計上などにより、21億67百万円と前年同期に比べ98百万円（4.3%）の減益となりました。

食品事業では、収益性を重視した販売活動を展開したことや食用油の需要低迷による販売数量の減少などにより、売上高は982億24百万円と前年同期に比べ69億32百万円（6.6%）の減収となりました。営業利益は、売上高原価率の良化などにより31億38百万円と前年同期に比べ1億77百万円（6.0%）の増益となりました。

飼料事業では、配合飼料の売上高が、収益性を重視した販売活動を展開したことにより減収となりましたが、鶏卵の売上高は、価格上昇により増収となりました。これらの結果、飼料事業全体の売上高は、319億81百万円と76百万円（0.2%）の減収となりました。営業利益は、前年に実施した飼料事業再編によるコスト削減効果もあり、4億6百万円と前年同期に比べ5億3百万円の増益となりました。

倉庫事業では、穀物倉庫・冷凍倉庫共に荷役量が前年同期を上回り、売上高は26億96百万円と前年同期に比べ1億11百万円（4.3%）の増収となりました。営業利益は、穀物倉庫で海上運賃の下落による付帯収入の減少などの影響もあり、14億68百万円と前年同期に比べ40百万円（2.7%）の減益となりました。

その他事業では、不動産関連で分譲中のマンション事業がほぼ終了したため、売上高は21億6百万円と前年同期に比べ6億65百万円（24.0%）の減収となり、営業利益も11億3百万円と前年同期に比べ1億6百万円（8.8%）の減益となりました。

平成18年1月20日発表の当期連結業績予想に対する進捗状況

売上高	1,350億 8百万円	（当連結業績予想に対する進捗率	76.7%）
経常利益	45億 18百万円	（同進捗率	83.7%）
四半期純利益	21億 67百万円	（同進捗率	67.7%）

## （2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	143,932	50,009	34.7	277.08
17年3月期第3四半期	146,560	46,477	31.7	257.42
(参考)17年3月期	137,180	46,753	34.1	258.96

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュフロー	投資活動によるキャッシュフロー	財務活動によるキャッシュフロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	5,016	3,796	1,812	3,018
17年3月期第3四半期	1,040	288	2,249	3,565
(参考)17年3月期	7,540	376	8,615	3,610

## 〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

総資産は、1,439億32百万円と前連結会計年度末と比較して67億51百万円増加しております。主要因は、投資有価証券の期末時価評価洗い替えなどによる37億59百万円増加や、売掛債権の48億20百万円増加などによるものであります。負債は、929億24百万円と前連結会計年度末と比較し

て38億18百万円増加しております。有利子負債は5億22百万円減少しておりますが、買掛債務が34億38百万円、投資有価証券の時価評価洗い替えに伴う計上により繰延税金負債が19億82百万円増加したためであります。

また、株主資本は、四半期純利益21億67百万円の増加、その他有価証券評価差額金23億69百万円の増加、および期末配当金支払に伴う12億63百万円の減少などにより、前連結会計年度末と比較して32億56百万円増加しております。

(連結キャッシュ・フロー)

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益37億47百万円に減価償却費41億56百万円等の調整を加えた結果、50億16百万円の資金を得ました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、投資有価証券の売却による収入が5億17百万円ありましたが、固定資産の取得に40億68百万円を使用した結果、合計で37億96百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、これらで得たフリー・キャッシュ・フロー12億20百万円と現金及び現金同等物の取崩しにより、借入金の返済や配当金の支払を行った結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ5億92百万円減少し、30億18百万円となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	176,000	5,400	3,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円73銭

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	115,000	4,500	2,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 11円08銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第4四半期以降も為替、穀物、原油等の相場動向など、当グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと思われませんが、現時点におきまして、平成18年1月20日の適時開示発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想に変更はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

1 - ( 1 ) 四半期連結 ( 要約 ) 貸借対照表

『資産の部』

( 百万円未満切捨て )

科 目	当第3四半期 (平成17年12月31日)	前連結会計年度 (平成17年3月31日)	増 減	前第3四半期 (平成16年12月31日)
資 産 の 部	143,932	137,180	6,751	146,560
流 動 資 産	49,866	46,479	3,387	55,493
現金及び預金	3,081	3,688	607	3,565
受取手形及び売掛金	30,087	25,267	4,820	32,208
たな卸資産	15,068	15,310	241	17,528
そ の 他	1,970	2,571	600	2,552
貸倒引当金	341	358	16	360
固 定 資 産	94,065	90,701	3,364	91,067
有 形 固 定 資 産	73,936	74,099	163	74,677
建物及び構築物	34,700	35,436	735	36,075
機械装置及び運搬具	17,642	17,179	462	17,083
土 地	19,557	19,931	373	19,915
建設仮勘定	853	442	411	445
そ の 他	1,181	1,109	71	1,157
無 形 固 定 資 産	459	402	56	416
投資その他の資産	19,670	16,199	3,470	15,973
投資有価証券	16,997	13,237	3,759	12,770
そ の 他	4,097	4,389	291	4,693
貸倒引当金	1,425	1,428	2	1,490
資 産 合 計	143,932	137,180	6,751	146,560

1 - (1) 四半期連結 (要約) 貸借対照表 (続き)

『負債・資本の部』

(百万円未満切捨て)

科 目	当第3四半期 (平成17年12月31日)	前連結会計年度 (平成17年3月31日)	増 減	前第3四半期 (平成16年12月31日)
負 債 の 部	92,924	89,106	3,818	98,795
流 動 負 債	63,472	59,515	3,956	67,333
支払手形及び買掛金	19,221	15,783	3,438	18,305
短 期 借 入 金	23,327	31,465	8,137	27,782
コマ-シャルハ°-ハ°-	12,000	2,700	9,300	11,000
そ の 他	8,922	9,567	644	10,245
固 定 負 債	29,452	29,590	137	31,461
長 期 借 入 金	14,750	16,435	1,684	18,179
退 職 給 付 引 当 金	2,907	3,291	384	3,459
役員退職慰労引当金	610	799	188	761
そ の 他	11,184	9,064	2,120	9,060
少 数 株 主 持 分	997	1,321	323	1,287
資 本 の 部	50,009	46,753	3,256	46,477
資 本 金	12,778	12,778	-	12,778
資 本 剰 余 金	9,007	9,007	-	9,007
利 益 剰 余 金	22,719	21,816	903	21,737
その他有価証券評価差額金	5,547	3,178	2,369	2,978
自 己 株 式	42	26	16	22
負債、少数株主持分 及び資本合計	143,932	137,180	6,751	146,560

1 - (2) 四半期連結(要約)損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	当第3四半期 (平成17年4月1日～ 平成17年12月31日)	前第3四半期 (平成16年4月1日～ 平成16年12月31日)	増 減	(参考)前連結会計年度 (平成16年4月1日～ 平成17年3月31日)
売 上 高	135,008	142,571	7,562	184,696
売 上 原 価	108,265	116,004	7,739	150,322
売 上 総 利 益	26,743	26,567	176	34,373
販売費及び一般管理費	21,765	22,124	358	28,915
営 業 利 益	4,978	4,443	535	5,457
営業外収益	643	666	22	920
受取利息及び配当金	190	177	12	190
持分法による投資利益	97	67	30	83
そ の 他	356	421	64	646
営業外費用	1,103	1,105	1	1,445
支 払 利 息	297	332	35	438
退 職 給 付 費 用	529	529	-	705
そ の 他	277	243	33	301
経 常 利 益	4,518	4,003	514	4,933
特別利益	245	568	323	643
固定資産売却益	2	132	130	203
投資有価証券売却益	206	427	221	429
そ の 他	36	8	27	10
特別損失	1,015	423	591	1,402
固定資産廃棄損	476	154	322	347
固定資産売却損	87	232	145	369
減 損 損 失	354	-	354	-
子会社整理引当損	92	-	92	-
飼料工場閉鎖損	-	-	-	646
そ の 他	3	36	33	39
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,747	4,148	400	4,174
法人税、住民税及び事業税	1,564	1,829	265	1,740
少数株主利益	15	52	36	89
四半期(当期)純利益	2,167	2,265	98	2,344

(注) 1. 第3四半期における税金費用については、簡便法により計算しているため、「法人税等調整額」は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

2. 固定資産の減損に係る会計基準を当中間連結会計年度から適用しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益は354百万円減少しております。

1 - ( 3 ) 四半期連結 ( 要約 ) キャッシュ・フロー計算書

( 百万円未満切捨て )

項 目	当第 3 四半期	前第 3 四半期	( 参考 ) 前連結会計年度
	自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日	自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日	自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日
<b>・ 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 . 税金等調整前四半期 ( 当期 ) 純利益	3,747	4,148	4,174
2 . 減価償却費	4,156	4,284	5,690
3 . 減損損失	354	-	-
4 . 子会社整理引当損	92	-	-
5 . 売掛債権の増減額	4,820	6,410	530
6 . たな卸資産の増減額	241	164	2,027
7 . 仕入債務の増減額	2,841	952	2,374
小計	6,615	2,809	10,048
8 . 利息及び配当金の受取額	219	246	272
9 . 利息の支払額	327	368	497
10 . 法人税等の支払額	2,586	1,252	1,250
11 . その他	1,094	394	1,033
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>5,016</b>	<b>1,040</b>	<b>7,540</b>
<b>・ 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 . 定期預金預入による支出	-	-	78
2 . 定期預金払出による収入	15	-	-
3 . 投資有価証券の取得による支出	23	10	21
4 . 投資有価証券の売却による収入	517	1,304	1,297
5 . 有形固定資産の取得による支出	4,068	2,136	2,597
6 . 有形固定資産の売却による収入 ( 撤去費含む )	23	441	770
7 . 有形固定資産の廃棄による支出 ( 撤去費含む )	181	53	179
8 . その他の投融資の増減額	80	166	431
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,796</b>	<b>288</b>	<b>376</b>
<b>・ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 . 借入金 ( コマーシャルペーパーを含む ) の増減額	522	1,141	7,503
2 . 配当金の支払額	1,263	1,083	1,083
3 . 少数株主への配当金の支払額	9	10	10
4 . 自己株式の取得による支出	16	14	18
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,812</b>	<b>2,249</b>	<b>8,615</b>
<b>・ 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>592</b>	<b>1,497</b>	<b>1,452</b>
<b>・ 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>3,610</b>	<b>5,062</b>	<b>5,062</b>
<b>・ 現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>3,018</b>	<b>3,565</b>	<b>3,610</b>

## 2. セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期

(百万円未満切捨て)

平成17年4月1日～平成17年12月31日	食品	飼料	倉庫	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	98,224	31,981	2,696	2,106	135,008	-	135,008
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,470	159	1,083	325	3,038	(3,038)	-
計	99,694	32,140	3,780	2,431	138,047	(3,038)	135,008
営業費用	96,556	31,733	2,311	1,327	131,929	(1,899)	130,030
営業利益	3,138	406	1,468	1,103	6,117	(1,139)	4,978

前第3四半期

(百万円未満切捨て)

平成16年4月1日～平成16年12月31日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	105,156	32,057	5,357	142,571	-	142,571
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,212	80	1,683	3,976	(3,976)	-
計	107,369	32,137	7,041	146,548	(3,976)	142,571
営業費用	104,408	32,234	4,321	140,964	(2,835)	138,128
営業利益又は営業損失( )	2,960	96	2,719	5,583	(1,140)	4,443

前連結会計年度

(百万円未満切捨て)

平成16年4月1日～平成17年3月31日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	134,784	42,930	6,981	184,696	-	184,696
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,679	76	2,143	4,899	(4,899)	-
計	137,464	43,007	9,124	189,596	(4,899)	184,696
営業費用	134,070	43,051	5,600	182,722	(3,484)	179,238
営業利益又は営業損失( )	3,393	43	3,523	6,873	(1,415)	5,457

(注) 1. 事業区分は売上集計区分によっています。

2. 各事業の主な製品

- (1)食品 ...小麦粉、ミックス、パスタ、植物油、脱脂大豆、コーンスターチ、ぶどう糖、冷凍食品等
- (2)飼料 ...配合飼料、単味飼料、鶏卵他畜産物等
- (3)倉庫 ...倉庫業(荷役・保管等)
- (4)その他 ...事業用・商業用ビル等賃貸、保険代理業、自動車等リース業等

(事業区分の変更)

従来、事業区分につきましては3事業区分(食品事業、飼料事業、その他事業)としておりましたが、当中間連結会計期間より「その他事業」から「倉庫事業」を分割し、4事業区分(食品事業、飼料事業、倉庫事業、その他事業)に再編成しております。これは、当社グループの事業実態をより詳細に表示し、セグメント情報の有用性を高める為に行ったものです。

なお、前第3四半期および前連結会計年度のセグメント情報を、当第3四半期において用いた事業区分の方法により区分したものは次の通りであります。

前第3四半期

(百万円未満切捨て)

平成16年4月1日～平成16年12月31日	食品	飼料	倉庫	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	105,156	32,057	2,585	2,772	142,571	-	142,571
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,212	80	1,273	423	3,990	(3,990)	-
計	107,369	32,137	3,859	3,196	146,562	(3,990)	142,571
営業費用	104,408	32,234	2,350	1,985	140,979	(2,850)	138,128
営業利益又は営業損失( )	2,960	96	1,509	1,210	5,583	(1,140)	4,443

前連結会計年度

(百万円未満切捨て)

平成16年4月1日～平成17年3月31日	食品	飼料	倉庫	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	134,784	42,930	3,411	3,569	184,696	-	184,696
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,679	76	1,625	534	4,917	(4,917)	-
計	137,464	43,007	5,037	4,103	189,613	(4,917)	184,696
営業費用	134,070	43,051	3,096	2,521	182,740	(3,501)	179,238
営業利益又は営業損失( )	3,393	43	1,941	1,582	6,873	(1,415)	5,457

### 2. 所在地別セグメント情報

本国以外の国又は地域に所在する連結子会社がないため、記載を省略しています。

### 3. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため記載を省略しています。